



2学年だより

第14号(通算第27号)

令和5年12月19日(火)

盛りだくさんの2学期終了！

明日から冬季休業

～今年1年のまとめをしましょう！～

【冬季休業中の心得】

- (1)規則正しい生活を心掛け体調管理をして下さい。『健康』がすべての源です。
- (2)学力の充実を図ってください。復習を中心とした学習をし、苦手教科や弱点分野の解消をしてほしいと思います。11月の生活時間帯調査の結果によると、平日の学習時間が1時間未満が約30名もいます。隙間時間をうまく活用して学習時間を確保する取り組みが必要です。2年次も終わりに近づき国語・数学・英語を中心に高校での学習内容もまとめの時期に差し掛かります。その意識をしっかりとって今後の学習に励みましょう。
- (3)保護者の方と進路に関する会話をしてください。併せて、主体的に進路関係の情報収集をすることも大切です。これまで様々な進路関係雑誌を配付していますので、それらを活用することもできます。また、インターネットでベネッセや旺文社の進路総合サイトを利用し進路学習もできますし、各大学のホームページを利用するのも有効です。なかなか今後の方向性が定まらなくても、率先的に進路学習をする中で、自身の興味関心の方向性が見いだせるものです。自分自身のことなのだから、指示待ちではタブーです。
自分の進路は自分で決める！
- (4)スマートフォン等によるインターネットを利用した犯罪や非行が多発しています。犯罪の被害に遭わないようにするとともに、加害者にもならないようにしてください。また、他者のプライバシーや人権を侵害する違法な行為は絶対にしてはいけません。また、SNSによる不特定多数との接触にも注意すること。
- (5)冬季は凍結や積雪などで特に路面状況が悪化します。徒歩・自転車通行を問わず、交通事故にあわないよう十分に注意してください。また、冬季期間、自転車を使用しない場合は自宅で保管してください(学校の駐輪場や駅周辺の駐輪場に置いたままにしないこと)。
- (6)当然のことながら、無断アルバイトは厳禁です！アルバイトの希望がある場合には、必ず正規の手続きをとらなければなりません。

冬季補習について

・・・時間割表は、各クラスに掲示済み

【期間】	12月20日(水)～12月22日(金)、12月25日(月)～12月26日(火)
【時程】	1校時 8:20～9:30
	2校時 9:45～10:55
	3校時 11:10～12:20

※8:10まで登校すること。欠席の場合はポータルサイトで必ず連絡をすること。

※補習の時間割を確認し、意欲的に参加すること。

冬季休業明け(第3学期始業式当日)の日程

◆1月9日(火)

校時	時刻	時間	内容
SHR	8:10～ 8:20	(10分)	SHR
1, 2 校時	8:25～ 9:00	(35分)	清掃
	9:05～ 9:15	(10分)	体育館入場
	9:15～ 9:35	(20分)	始業式
3～6 校時	9:55～ 14:35		LHR 課題テスト・授業

1月9日(火) 3～6校時

		Ad./St. コース	Ca. コース
3校時	9:55～10:45	LHR	
4校時	11:00～11:50	課題テスト (数学)	授業(簿記)
昼休み	11:50～12:40		
5校時	12:40～13:30	課題テスト(国語)	
6校時	13:45～14:35	課題テスト(英語)	

< 1月の行事予定 >

- 1月 9日(火) 第3学期始業式
- 1月12日(金) 進研模試(アドバンスト・スタンダードコース)
- 1月13日(土) 進研模試(アドバンスト・スタンダードコース)
実力診断テスト(キャリアコース)/公務員模試(公務員希望者)
- 1月16日(火) 総合的な探究の時間「講座内最終発表会①」
- 1月18日(木) 短縮45分授業
- 1月23日(火) 総合的な探究の時間「講座内最終発表会②」
- 1月25日(木) 短縮40分授業

冬休み中に取り組んでみよう < 定期考査の解き直し / 志望校について考える >

～定期考査の解き直し～

定期考査で間違えた問題は、実は自分の「弱点」ですが、見方を変えれば「伸びしろ」となります。冬休み中にじっくりと時間をかけて復習の一環として“解き直し”に取り組んでみましょう。必ず力になります。具体的には、次の①～④を実践するとよいでしょう。

- ① 今までの定期考査や模擬試験で間違えた問題を解き直す。
- ② 解き直しをする時、「答えがあっていたかどうか」よりも「考え方があっていたかどうか」に着目してみる。
- ③ 「考え方がわかっていなかった問題」については、考え方を理解することから始め、類題に取り組む。
- ④ 「考え方がわかっていたが間違えた問題」については、「なぜ間違ったのか」原因を探り、「自分のミスの癖」を認識して、もう一度問題を解き直す。

～上級学校進学希望者は、志望校について考える～

志望校の選択肢を広げるために、自分が日頃、興味や関心のある分野について学ぶことができる大学や専門学校の情報幅広く集めてみましょう。そのなかで、自分が将来やりたいことをよく考え進路希望をより具体化してください。進路を具体化するために、次の①～③について自問自答してみましょう。

- ① その学校・学部・学科を志望した理由は何か。
- ② 自分がその大学や学部・学科で学んでいる姿がイメージできるか。
- ③ 上級学校進学後や卒業後に「やりたいこと」「なりたいもの」はどんなことか。